# 令和８年度　市場公募地方債IR資料

## 〈政策編〉

# 山梨県

https://www.pref.yamanashi.jp/

# 目次

YAMANASHI


## 1. 特色あるやまなし

山梨県の概要 … 3

道路ネットワークの拡充 … 4

リニア中央新幹線 … 5

（仮称）富士トラム … 6

フルーツ王国やまなし … 7

## 2. 産業分野での取り組み

成長産業の推進 … 8

国際水素サミットの開催 … 9

山梨での挑戦を支援 … 10

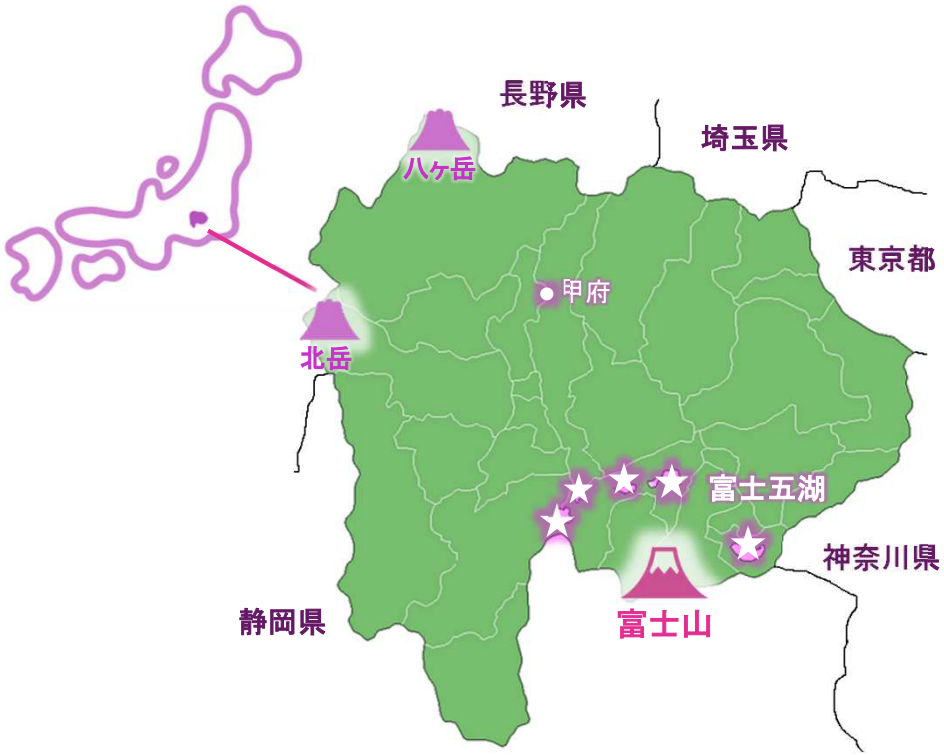
## 3. 観光産業の深化

県内各地域の高付加価値化 … 11

## 4. 次世代のビジョン

社会課題への取り組み … 12

# 1. 特色あるやまなし　山梨県の概要




◆ 日本列島のほぼ中央に位置しており、周囲を富士山、南アルプス、八ヶ岳連峰などに囲まれた自然豊かな内陸県

◆ 県土の約8割が森林、約3割が自然公園（秩父多摩甲斐国立公園、富士箱根伊豆国立公園）

◆ 人口 ： 773,431人
（令和8年8月1日現在）

◆ 面積 ： 4,465.27km²

◆ 可住地面積1km²あたりの人口 ：
829.9人/km²（令和7年）

◆ 山梨へのアクセス

○ 甲府方面

| | | |
|---|---|---|
| 高井戸IC | 中央自動車道／約1.5時間 | 甲府 |
| 名古屋IC | 中央自動車道／約3時間 | 甲府 |
| 新静岡IC | 中部横断自動車道／約1.5時間 | 甲府 |
| 新宿 | JR中央本線／約1.5時間 | 甲府 |
| 松本 | JR中央本線／約1時間 | 甲府 |
| 静岡 | JR身延線／約2.5時間 | 甲府 |

○ 河口湖方面

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 高井戸IC | 中央自動車道／約1時間 | | | 河口湖 |
| 東京IC | 東名高速／約1時間 | 御殿場IC | 約35分 | 河口湖 |
| 名古屋IC | 東名高速・新東名高速／約2.5時間 | 御殿場IC | 約20分 | 河口湖 |
| 新宿 | JR中央本線／約1時間 | 大月 | 富士急行線／約50分 | 河口湖 |

# 1. 特色あるやまなし　道路ネットワークの拡充

○ 中部横断自動車道（静岡・山梨間）・国道138号（須走道路・御殿場バイパス）の開通
　➡ 中央自動車道全線開通以来(約40年ぶり)の本県発展のターニングポイント
○ 県外とつながる広域道路や県内をつなぐ幹線道路の整備が進んでいる

## 中部横断自動車道（長坂～八千穂間）

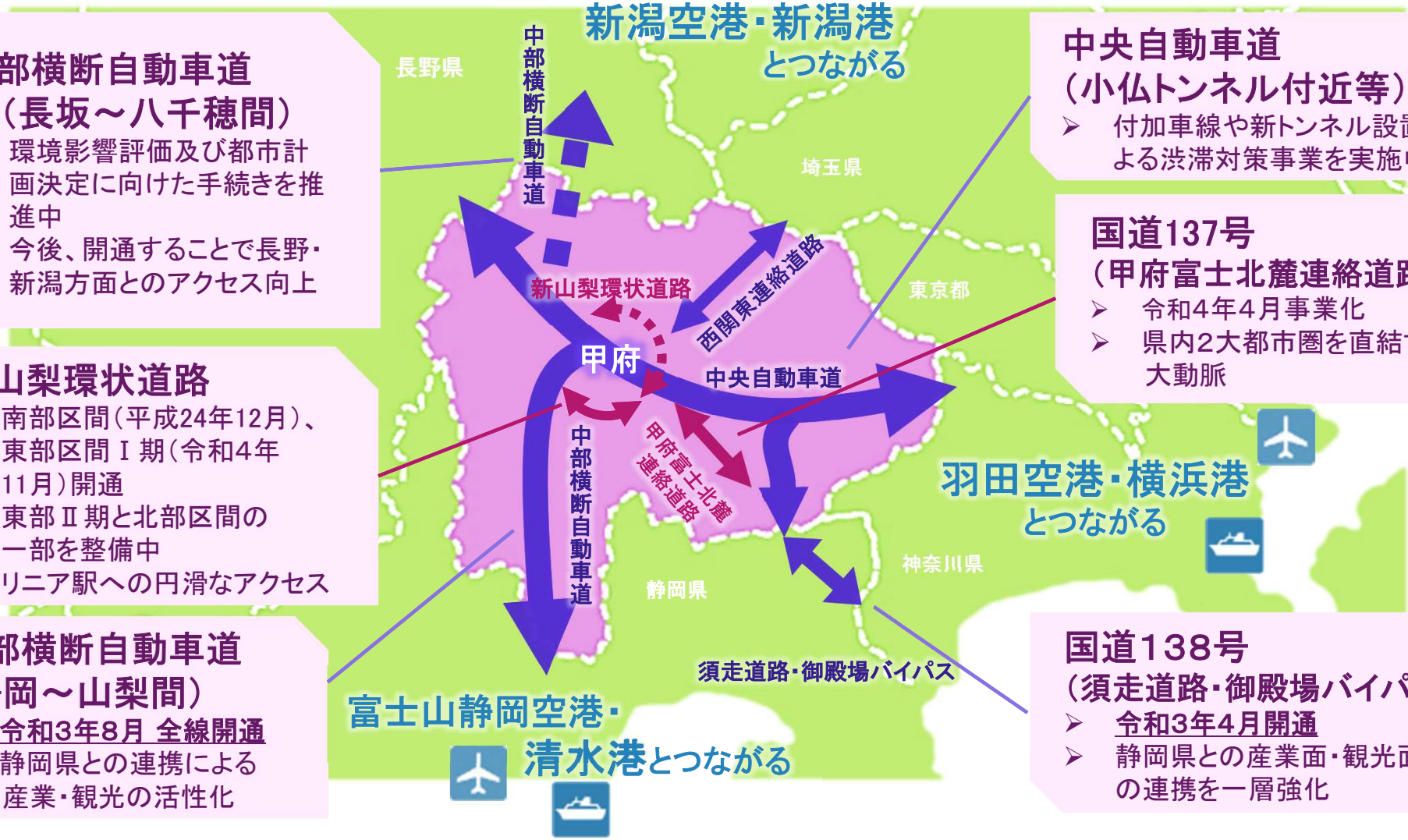
- 環境影響評価及び都市計画決定に向けた手続きを推進中
- 今後、開通することで長野・新潟方面とのアクセス向上

## 新山梨環状道路

- 南部区間（平成24年12月）、東部区間Ⅰ期（令和4年11月）開通
- 東部Ⅱ期と北部区間の一部を整備中
- リニア駅への円滑なアクセス

## 中部横断自動車道（静岡～山梨間）

- 令和3年8月 全線開通
- 静岡県との連携による産業・観光の活性化




## 中央自動車道（小仏トンネル付近等）

- 付加車線や新トンネル設置による渋滞対策事業を実施中

## 国道137号（甲府富士北麓連絡道路）

- 令和4年4月事業化
- 県内2大都市圏を直結する大動脈

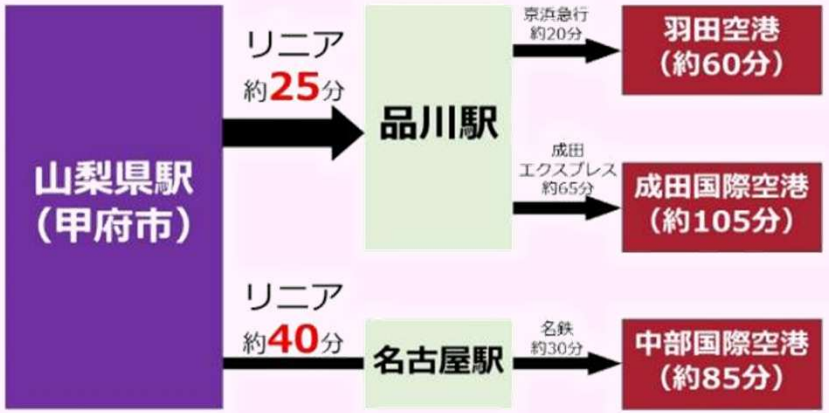
## 国道138号（須走道路・御殿場バイパス）

- 令和3年4月開通
- 静岡県との産業面・観光面での連携を一層強化

# 1. 特色あるやまなし　リニア中央新幹線

## ○ リニア駅をゲートウェイにやまなしは国内外に開かれた地域へ

### ◆ リニア開通で空港へのアクセスが向上




※各空港までの所要時間には、乗り換えに要する時間を含む。

### ◆ リニア開通で東京から25分圏都市へ

### ◆ 各都市との地価比較

住宅地平均価格（令和8年1月1日現在）　（単位：円/㎡）

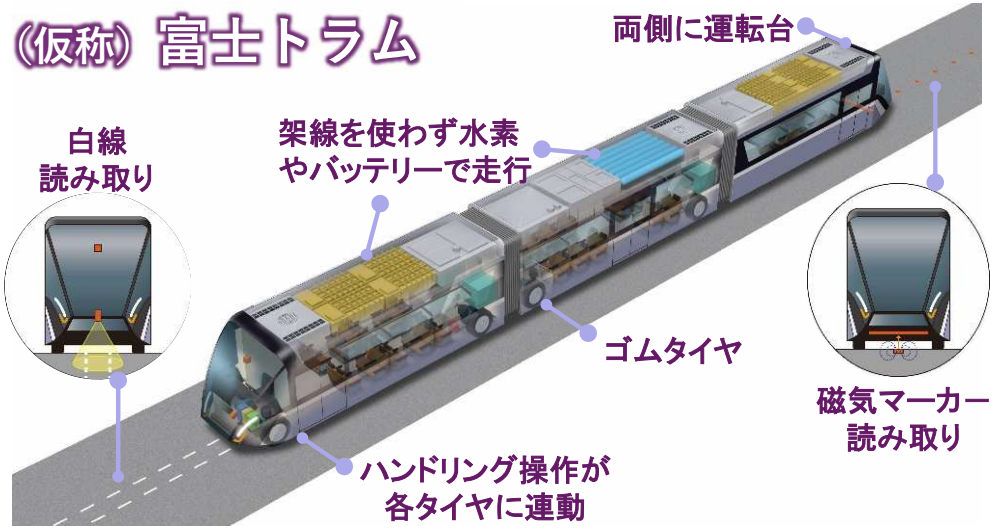
| 都市 | 地価 |
|---|---|
| 埼玉県さいたま市 | 246,700 |
| 千葉県船橋市 | 198,600 |
| 千葉県松戸市 | 170,300 |
| 東京都国分寺市 | 351,000 |
| 神奈川県横浜市 | 266,000 |
| 山梨県甲府市 | 44,000 |

国土交通省「令和8年地価公示」より。

**⇒企業立地・移住先として魅力的な条件**

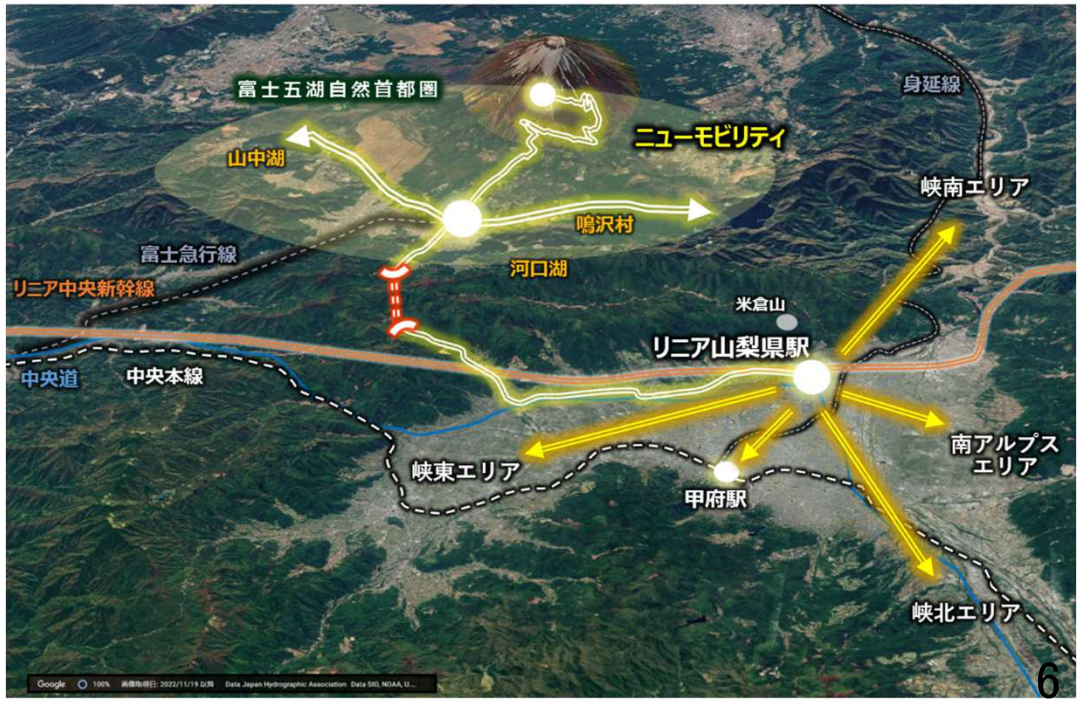
# 1. 特色あるやまなし　（仮称）富士トラム

## ○ リニア山梨県駅をハブに「富士山の恩恵」を県内隅々に




**富士山登山鉄道と同等の輸送力**
**優れた走行性能をもつ富士トラム**

| | サイズ | 登坂性能 | 最小曲線半径 | 動力源 |
|---|---|---|---|---|
| 富士トラム | 概ね同サイズ<br>1編成<br>長さ30m<br>幅2.65m<br>高さ3.6m<br>最大2編成連結 | 130‰<br>雨天でも安定走行が可能 | 15m | 架線は不要<br>水素（燃料電池）やバッテリーで走行 |
| 富士山登山鉄道（LRT） | | 90‰程度<br>雨天時はレールに増粘着剤の散布が必要 | 25m程度 | 架線などによる連続給電方式が主流 |




◆ 富士トラムはゴムタイヤで走行
　既存道路の走行が可能

◆ リニア山梨県駅をハブに県内の主要拠点を結ぶ
　観光客の利便性向上
　県民によるリニアの日常使いを推進

# 1. 特色あるやまなし　フルーツ王国やまなし

関連サイト

○ 山梨県はブドウ・モモ・スモモの生産量が日本一！
○ 農産物の高品質化・ブランド力の強化による農業生産額の向上を目指す

- ◆ ブドウの生産量　41,500 t（26%）
- ◆ モ　モの生産量　32,200 t（32%）
- ◆ スモモの生産量　5,090 t（35%）

※R７年の生産量、%は全国生産量に占める割合

品質の高い農畜水産物づくり
➡食の安全安心やSDGsに貢献

おいしい未来へ
やまなし

## 山梨県オリジナル品種「サンシャインレッド」

- ◆「シャインマスカット」と県のオリジナル品種「サニードルチェ」を掛け合わせて誕生した新品種
- ◆ 口に入れるとマスカット香に加えて華やかな香りが広がり、食味もよく、皮ごと食べられる

# 2. 産業分野での取り組み　成長産業の推進

○ 山梨県では古くから機械電子産業が発展しており、極めて高い水準の技術力を有している
○ 成長の可能性が高い各種分野に「技術力」を横展開することで、産業の高付加価値化を目指す

## ○医療機器関連産業

**医療機器関連産業の基幹産業化に向け、県内企業の支援等を実施**

主な取り組み

- ◆「メディカル・デバイス・コリドー推進計画2.1」の推進
- ◆ 部材供給支援に加え、付加価値の高い『完成品やユニット製品』製造受注の拠点形成
- ◆ 市場規模世界一の米国への戦略的進出の推進

## ○水素関連産業

**カーボンニュートラルをリードする世界的な拠点へ向け、水素社会の実現と地域経済の発展に貢献**

主な取り組み

- ◆ 山梨大学での燃料電池関連分野に関する世界最高水準の研究開発
- ◆ 米倉山を拠点とした「やまなし水素実証エリア」の高度化
- ◆ カナデビア（株）の県内進出に伴うP2Gシステムの普及拡大、組立・メンテナンス業務への参入促進

## ○航空・宇宙・防衛関連産業

**航空・宇宙・防衛関連産業への新規参入・取引拡大を支援**

主な取り組み

- ◆ 展示商談会への出展による商談機会の創出
- ◆ 国際認証・特殊技術取得を支援し、新規取引機会創出を促進
- ◆ 参入促進セミナーの開催による最新業界情報の提供

## ○フィジカルAI関連産業

**フィジカルAI関連産業を支える「ツルハシ」を供給し、新たな付加価値を創出**

主な取り組み

- ◆県内企業向けセミナーの開催によるフィジカルAI分野への参入促進
- ◆産業振興会議の設置による産学官連携の促進
- ◆展示会への出展による本県の優位性アピール・大手メーカーとの取引機会創出

**R8年度より、「医療機器」「水素」「航空・宇宙・防衛」の各支援窓口を集約**

**⇒「成長産業総合支援センター」を新設し、一元的・分野横断的な支援を展開**

# 2. 産業分野での取り組み

## 富士ハイドロジェン・サミット2026（国際水素サミット）の開催

FUJI HYDROGEN SUMMIT2026
19-21 October 2026 Yamanashi

世界の水素の実証・実装の現場で培われた知見を共有し、各国・各地域が次の一歩を描くための議論を行う国際会議

**会　　期**

◆ 2026年10月19日（月）～21日（水）

**会　　場**

◆ 山梨県北杜市内

**内　　容**

◆ 山梨県が水素の実装に取り組む中で長年の挑戦を通じて蓄積してきた知見や工夫も共有しながら、国内外の行政・企業・研究機関が議論を重ね、実装を阻む課題を整理し、その成果を世界へ発信

**主な参加者**

◆ 海外関係者　（インド・ブラジル・ベトナム・韓国・フィンランド・オーストリア・アメリカ etc）

◆ 国内主要企業　（エネルギー電力企業、水素製造装置メーカーなど水素事業リーディングカンパニー）

◆ 行政機関　（国会議員・関係省庁・水素分野を牽引する先進的な地方自治体）

## ○やまなしモデルP2Gシステム

「やまなしモデルP2Gシステム※」は、山梨県企業局が民間企業と共同で開発している地域のグリーントランスフォーメーション（GX）を可能とする“やまなし発”のキーテクノロジー

※ P2G（Power to Gas）システムとは、太陽光などの再生可能エネルギーの電力を活用し、水の電気分解から水素を製造する技術です。

**主な取り組み**

◆ 世界最先端の技術を活用し、安心・安全にグリーン水素を製造

◆ 電力系統の安定化と地域における再生可能エネルギー発電の最大化に貢献

◆ P2Gシステムを大規模工場等の一角あるいは近傍に設置し、工場に水素を供給しつつ、その周辺地域にも水素を供給

# 2. 産業分野での取り組み　山梨での挑戦を支援

関連サイト

○ 企業立地の促進にあたり手厚い支援制度を用意するとともに、あらゆる「挑戦」を支援
○ 交通アクセスや災害への強靭性など本県の強みもアピールし、産業集積を図る

## 産業集積促進助成金

- ✓ 県内に立地して事業を開始した製造業者等に対し、助成金を交付
- ✓ **最大助成率　20 %　／　最大助成額　50 億円**
- ✓ **医療機器、水素、航空・宇宙・防衛関連産業**に対しては助成率を重点加算（+7.5%）
- ✓ 本県と親和性の高い**半導体、ロボット関連産業**に対しても助成率を加算（+2%）
- ✓ **宿泊業**も助成対象とし、上質な宿泊施設の立地を促進
- ➡ **本県経済の活性化と産業の高付加価値化を目指す**

実績（H18～R7）

| | |
|---|---|
| 助成件数 | 157件 |
| 助成額 | 165億円 |
| 県内移転企業数 | 28社 |

## 地方拠点強化税制

- ✓ 本社機能の移転等を行う事業者への税制優遇（国税・地方税）

## 地域未来投資促進税制

- ✓ 地域の特性を活かし、高い付加価値を創出する事業者の設備投資に対する税制優遇（国税・地方税）

## ○スタートアップ（SU）施策の推進

新たな産業、雇用を生み出すスタートアップ企業の創出・誘致・定着を図る。

CINOVAYAMANASHI外観

### 主な取り組み

- ✓ 県がVC等と連携体制を構築し、SUへ協調出資
- ✓ SU支援の中核拠点（CINOVA）の運営
- ✓ SUと県内企業のビジネスマッチングを支援

## ○TRY！YAMANASHI！実証実験サポート事業

スタートアップ企業等が本県をフィールドに実施する最先端技術に関する実証実験をフルサポート

### 主な取り組み

- ✓ 補助金最大600万円
- ✓ 実証先斡旋・ステークホルダー調整

【エントリー数】
**延べ481社**
【採択・支援数】
**計57社**

# 3. 観光産業の深化　県内各地域の高付加価値化

○ 各地域が持つ独自の歴史や文化、風景などを最大限活用
○ 県内全域に魅力あふれる「上質な空間」を拡げていく

## 甲府エリア

（武田の杜の価値向上）
「森と共に創る未来～特別な癒やしと体験を、武田の杜で～」をコンセプトに、甲府盆地を一望できる森林公園「武田の杜」の価値向上に取り組み、甲府北部地域の更なる活性化を図る。


森林散策

森林体験学習

夜　景

## 峡北エリア

（小淵沢の振興）
豊かな自然環境と魅力的な宿泊施設、多数のアクティビティを掛け合わせ、品格と安らぎを感じる「馬」のまちをコンセプトとした上質なリゾート地を目指す。

（引用）北杜市HP

（引用）FOLKWOOD VILLAGE HP

## 東部エリア

（道の駅のフラッグシップ化（第2弾））
道の駅つるを、東部地域の魅力や価値を体感できるショーウィンドウとし、このエリアに立ち寄り、関係を深める来訪者を増やす。

編集テーマ：
「寄り道」
「サードプレイス」
「リレーションフィールド」

## 南山梨エリア

（道の駅のフラッグシップ化（第1弾））
道の駅富士川から、新しいエリアブランド「南山梨」（峡南5町＋南アルプス市）の楽しみ方やヒト・モノ・コトの情報を発信し、このエリアへと向かう人の流れを生み出す。

編集テーマ：「朝」

## 富士北麓エリア

（富士五湖自然首都圏構想）
世界に誇る富士山の裾野に広がる自然豊かな「富士五湖地域」を、国内最高の観光リゾート地と最先端の首都圏機能を融合させた「自然首都圏」へと発展させていく。

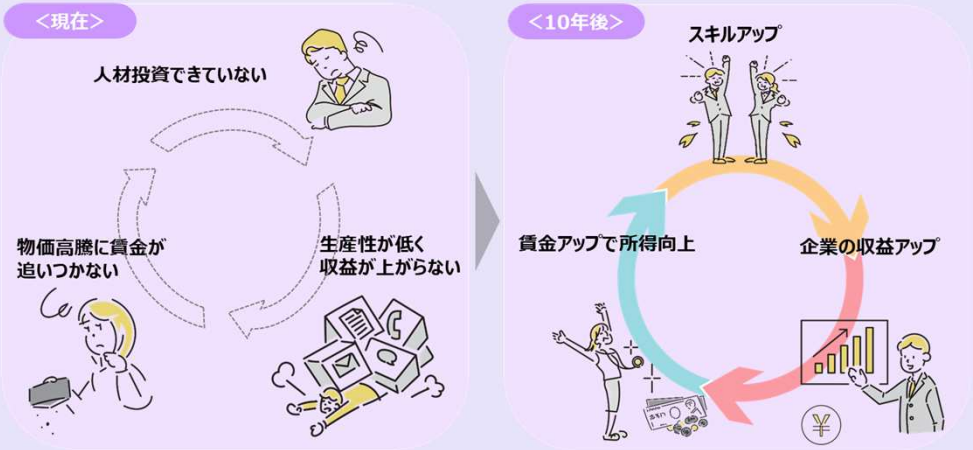
国内最高の観光リゾート地 × 最先端の首都圏機能 ＝ 世界に類を見ない先進的地域

# 4. 次世代のビジョン　社会課題への取り組み

○ 深刻な社会課題に対し、山梨県では全国に先駆けて様々な施策を展開

## ◆ スリーアップの推進

スリーアップ実践企業認証制度やキャリアアップユニバーシティ（CUU）による、企業の人材育成支援と行動変容の促進を通じた、「スキルアップ・収益アップ・賃金アップ」の好循環の実現




### 主な施策

- ✓ 豊かさ共創スリーアップ実践企業認証制度の創設（令和7年度）
- ✓ 認証企業数：5,974社（令和8年8月14日現在）
- ✓ 令和5年度にCUUを設置し、DX・業務改善・生成AIなどの実践的講座の提供。受講者数：延べ620名以上、学びの実践率：約7割
- ✓ 認証企業の生産性向上や省エネ・再エネ設備導入に対する支援　など

## ◆ 新たなケアラーへの支援

「介護待機者ゼロ」「介護離職ゼロ」を実現し、安心して仕事を続けられる環境作りを推進

### 主な施策

- ✓ 介護施設の施設整備、開設準備に対する助成
- ✓ 介護人材の確保やテクノロジーを活用した業務負担軽減への支援
- ✓ ケアラー支援に関する普及啓発やセミナー開催、ポータルサイトの運営
- ✓ ケアラー向けポッドキャスト番組の配信
- ✓ ケアラーコンシェルジュサービス（ワークサポートケアマネジャーによる伴走支援体制）の構築　など

# お問い合わせ先

YAMANASHI


## 山梨県総務部財政課　資金管理担当

〒400-8501　山梨県甲府市丸の内1-6-1

TEL　055-223-1384

FAX　055-223-1385

MAIL　zaisei@pref.yamanashi.lg.jp

WEB　https://www.pref.yamanashi.jp/


◆本資料は投資家向けに情報提供するものであり、投資に関する売買等の取引を提案、勧誘、助言するものではありません。

◆本資料に掲載している情報は修正される場合があります。

◆本資料内のデータは、信頼できると思われる各種データに基づき作成しておりますが、正確性、完全性を保証するものではありません。